

公益財団法人 久保田水産振興財団

令和6年度 事業計画書

I 事業計画

1. 水産資源の保護に関する支援事業

水産資源の保護活動に取り組む小学校、NPO法人(民間非営利組織)に対し支援(助成)を行う計画であります。

小学校においては、ビオトープの造成や水槽で卵の孵化から魚の成長過程を飼育観察して、「生物誕生の神秘や命の大切さ」を学習することに併せ、飼育した稚魚の放流体験等を通し、川や湖をきれいにすることの大切さ等、自然環境保護の学習に対して助成を行います。

また、水辺環境の保護や水産生物の保護活動等を行う、費用の捻出が厳しいNPO法人に対して助成を行う計画です。

- 助成対象：水産資源の保護活動に取り組む 小学校、NPO法人
- 助成額：1団体10万円以内 3団体 合計 30万円

2. 水産資源の増殖に関する支援事業

河川湖沼においては、水産資源を増殖せずに水産動植物の採捕を行った場合、資源が枯渇してしまう恐れがあることから漁業協同組合が増殖を行っています。

しかしながら、漁業協同組合の経営は必ずしも良好とは言えない状況にあります。水産資源は公共的な要素が強いことから、漁業協同組合が行う放流事業に対し助成を行い、水産資源の増殖事業を支援する計画です。

- 助成対象：水産資源の増殖(放流)を行っている漁業協同組合
- 助成額：1漁協8万円 27漁業協同組合 合計 216万円

3. 水産関係人材育成のための奨学金給付事業

水産課程を専攻する大学生に奨学金を給付し、支援することを継続的に行っています。前年度奨学生2名の内1名が卒業することから、今年度は、1名の奨学生の募集を行い、2名の奨学生に対し、奨学金を給付する計画です。

- 奨学生1名に対する奨学金給付額：月額3万円(年間36万円)
- 奨学金年間総支給額：36万円×2名=72万円
- 前年度奨学生の内訳：2名(2学年1名、4学年1名)